

速報 れんごう札幌

連合北海道札幌地区連合会

2017年1月23日発第80号発行責任者 吉田賢一 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

労働者復権

1/20・21 2017春季生活闘争 石狩地域討論集会ひらく
～生きるため 利益の公正配分確保 未来のため 労働法制改悪断固阻止!～

連合石狩地協は1月20日・21日札幌市内定山溪で2017春季生活闘争石狩地域討論集会を開催しました。本集会は連合が「北海道ブロック春季生活闘争推進会議」と位置づけるもので本部より大久保暁子労働条件・中小労働対策局長と鈴鹿真菜労働法制対策局長が参加しました。冒頭連合石狩地協吉田事務局長は現在の政治情勢にふれ、政治改革の動きを止めてはならないとし本春闘の取り組みを起点に石狩地区から「うねり」を起こそうと檄を飛ばしました。本部は連合の賃上げ基準（10,500円）と月例給重視の取り組み及び「底上げ・底支え」「格差是正」「クラシノソコアゲ」に係わる方針説明のほか、労働法制・「働き方改革」の国政審議状況等を説明しました。2日目・21日は連合北海道永田組織対策局長が地域水準を上回る賃上げの取り組みの必要性等を説明しました。連合石狩地協方針は山本副事務局長が提案しました。山本副事務局長は石狩地域の労働者の現状認識として、適正な利益配分と公正な労働条件確保が必要であるとし、「働き方改革」に先んじた具体策が必要であるとしました。そして、石狩地域から「生きるための公正な利益配分確保及び未来のための労働法制改悪断固阻止」実現の取り組みを発信しようとししました。1日目の基調講演では上田絵理弁護士（労働弁護団北海道ブロック事務局長）から過労死・長時間労働対策が提起されました。本集会には各地区・単組等から76名が参加し、閉会に際しては札幌地区連合会坂本副会長の発声で団結ガンバローを三唱し2017闘争勝利を誓いました！ 2017春闘ガンバロー!!

【構成組織の皆さんからも活発な発言が出ました！】



労働組合の関与が大切と提起する上田弁護士



「格差是正」「底上げ・底支え」「クラシノソコアゲ」の方針提起 連合大久保労働条件・中小労働対策局長



「働き方改革」議論の中心は労政春 連合労働法制対策局長 鈴鹿真菜



「5年ルール」悪用断固阻止！
札幌パートユニオン新野会長



給食調理員の労働条件改善急務！
札幌市職連公サ労 西方副委員長



経営改善は地域に資する取り組み！
JR総連札幌支部 東出書記長